

令和 8 年第 2 回 区づくり推進横浜市会議員会議

日 時 令和 8 年 6 月 11 日（木）午前 10 時 30 分から

場 所 磯子区役所 7 階 701・702 会議室

次 第

1 座長あいさつ 市会議員 二井 くみよ

2 議 題

令和 8 年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

区 づ く り 推 進 横 浜 市 会 議 員 会 議 運 営 要 領

制 定 平成 6 年 5 月 2 5 日

最近改正 平成 2 5 年 8 月 9 日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説 明 員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- （１）個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- （２）個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、６月頃開催する。
- （３）個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- （４）局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事 務 等

- （１）会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- （２）議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- （３）座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成 1 6 年 1 2 月 1 0 日より施行する。

附 則

この要領は、平成 2 5 年 8 月 9 日より施行する。

令和8年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

- 1 主要事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2 自主企画事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- 3 磯子区に係る予算のすがた（令和8年度一般会計予算）・・・・・・ 52



令和8年6月
磯子区

CITY OF YOKOHAMA

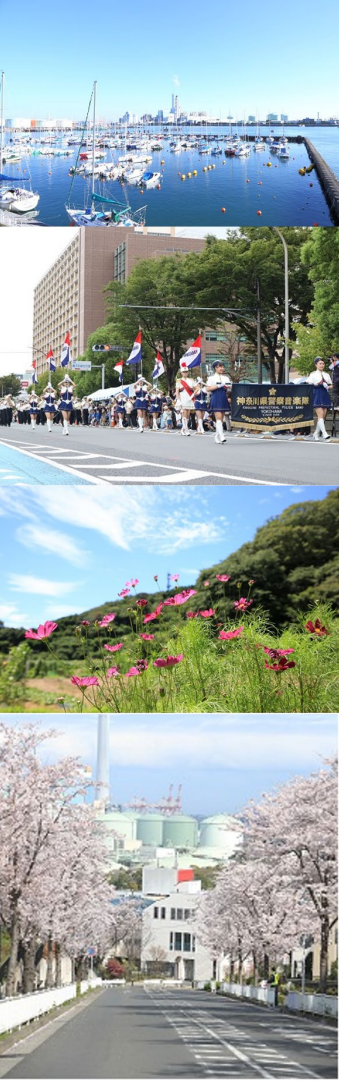
1 主要事業一覧

令和8年 第2回
区づくり推進横浜市会議員会議

令和8年度 主要事業一覧



横浜市



磯子区 令和8年度 主要事業一覧

ともに創り、祝う区制100周年 ～地域の力と魅力にあふれるまち～

I

- ・ 磯子区制100周年記念事業
- ・ 脱炭素・GREEN×EXPO 2027推進事業
- ・ 区の魅力創出・発信事業
- ・ 区政推進事業

II

安心・安全なまち

- ・ 地域と一緒につくる防災・減災事業
- ・ 地域・学校防犯力強化事業

III

子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまち

- ・ 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）推進事業
- ・ 子育て応援事業
- ・ 区民の健康づくり応援事業



I ともに創り、祝う区制100周年 ～地域の力と魅力にあふれるまち～

12事業 56,760千円

(1) 磯子区制100周年記念事業 (p. 25-26)

重点

新規

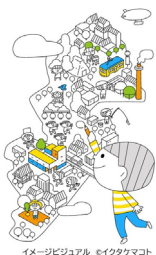
6,800千円

区民・区内事業者等で構成する磯子区制100周年記念事業実行委員会とともに、磯子区のさらなる魅力発信に取り組み、住みたい・住み続けたいまちの実現を目指します。



区の実施（6事業）

- ① いそご「百彩パネル」制作事業
- ② 「スイッチON磯子」スタンプラリー事業
- ③ デザインマンホール事業
- ④ 100年今昔フォト事業
- ⑤ 100周年機運醸成事業
- ⑥ 100周年記念事業実行委員会支援事業



(1) 磯子区制100周年記念事業 (p. 25-26)

① いそご「百彩パネル」制作事業

磯子の「過去」「現在」「未来」を表現する100の要素を盛り込んだデザイン画をイラストレーターが制作し、「百彩パネル」として杉田劇場内へ設置します。

デザイン画には、一般募集で集まった磯子の思い出のほか、地域の皆様との意見交換を通じて出された地域の魅力や、小学生を対象としたワークショップで集めるアイデアを盛り込みます。

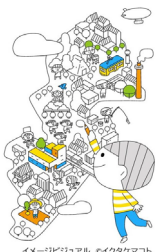
制作の様子は「ISOGO+」等を通じて発信していきます。

【意見交換、ワークショップ 6～7月】

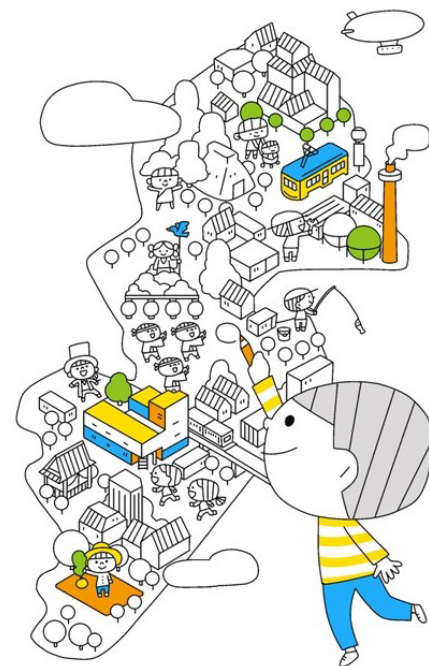
【デザイン画制作 2月】

※令和9年9月完成予定

※大きさは幅約4m、高さ約2m



イメージビジュアル イクタケマコト



イメージビジュアル ©イクタケマコト

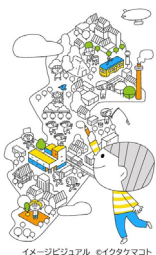
(1) 磯子区制100周年記念事業 (p. 25-26)

② 「スイッチON磯子」スタンプラリー事業

「スイッチON磯子」の認知度向上や理解促進を図り、あわせて区制100周年の機運を醸成するため、地域住民が地域ケアプラザ等を巡り、楽しみながら地域福祉保健を学べるスタンプラリーを実施します。
【10～12月】

③ デザインマンホール事業

区独自の区制100周年デザインマンホールを制作し、区役所前や駅前などに設置します。
「ISOGO+」等での情報発信により、設置場所の情報提供と区制100周年をPRし、地域への関心と交流を促進します。



イメージビジュアル エイタケマコト



「デザインマンホールのイメージ画像」

(1) 磯子区制100周年記念事業 (p. 25-26)

④ 100年今昔フォト事業

過去と現在の風景を写真で対比し、歴史に思いを馳せるとともに、100歳以上の区民（公募）を撮影した写真とメッセージの紹介を通じて、地域と人の魅力を次世代に伝え、地元への愛着をさらに深めます。

※令和9年1月展示予定

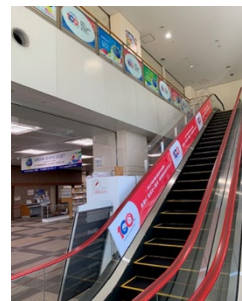


国道16号 屏風ヶ浦交差点
(昭和30年頃)

⑤ 100周年機運醸成事業

100周年記念グッズの製作、窓口装飾、広報物へのロゴマーク印刷などを行うことにより区制100周年の周知とともに、100周年を祝う機運醸成を図ります。

(参考：令和7年度実施分)



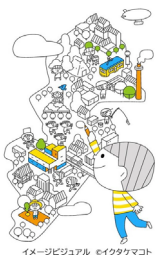
区役所エスカレーター等
装飾

⑥ 100周年記念事業実行委員会支援事業

実行委員会に補助金を交付し、実行委員会が実施する100周年に向けた取組やイベントを支援します。



100周年ロゴ
缶バッジ

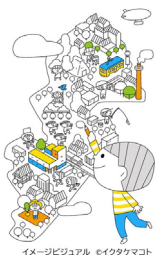


イメージビジュアル イクタクマコト

(1) 磯子区制100周年記念事業 (p. 25-26)

【参考】その他100周年関連取組一覧（予定）

カテゴリー	取組内容
100周年関連 イベント等の開催	・ 区制100周年記念 読書活動推進講演会を開催【2月】 ・ 地域子育て支援拠点「いそピヨ」等に区制100周年記念デザインのフォトブースパネルを設置【9月～3月】
横浜グリーンエクスポ との連携	・ 区役所前の花時計及び駅前花壇を区制100周年記念ロゴマーク入りピックで装飾【8月】 ・ 保育園児が育てた苗に区制100周年記念ロゴマーク入りピックを付けて地域へ配布
デジタルコンテンツ による情報発信	・ 『ISOGO+』で区制100周年にちなんだ情報発信やイベントを実施 ・ 区制100周年記念の映像コンテンツを作成し、デジタルサイネージ等で放映
区制100周年記念 ロゴマーク・ キャッチフレーズを 活用したPR	・ 赤ちゃんの誕生記念に配布している磯子区オリジナルの手形・足形アルバムに区制100周年記念カバーを付けてプレゼント【9月～3月】 ・ 各種の広報媒体や配布物へ区制100周年記念ロゴマークやキャッチフレーズを刷り込み



(2) 脱炭素・GREEN×EXPO 2027推進事業 (p. 27)



横浜市

重点

拡充

6,618千円

区内企業等と連携し、主に未来を担う子どもたちに対して循環型社会・脱炭素社会への理解を深める啓発等を実施するとともに横浜グリーンエクスポの機運醸成を図ります。

啓発イベントや講座の実施

- ・ 磯子事業会と連携した「いそご夏休みエコ講座」の実施【7～8月】
- ・ 横浜グリーンエクスポの開幕に合わせた「いそごこどもエコフェスタ」の実施【3月】



「いそごこどもエコフェスタ (R7)」

花時計・駅前花壇を使ったPR

- ・ 区役所前の花時計及び駅前花壇に横浜グリーンエクスポ及び区制100周年をPRするピックの設置【8月】



「区役所前の花時計」

(2) 脱炭素・GREEN×EXPO 2027推進事業 (p. 27)

【参考】その他GREEN×EXPO 2027関連取組一覧

カテゴリー	取組内容
横浜グリーンエキスポイベント等の開催	・ 横浜グリーンエキスポロゴ入りピック付の保育園児が育てた苗の地域への配布
ロゴ・キャッチフレーズを活用したPR	・ 各種広報・啓発物品への横浜グリーンエキスポロゴ印刷
横浜グリーンエキスポシドモア桜の育成	・ 横浜グリーンエキスポ開催500日前を記念して令和7年11月に「堀割川いそご栈橋」に植樹したシドモア桜（ソメイヨシノ）の育成  「シドモア桜の生育状況」



(3) 区の魅力創出・発信事業 (p. 28)

重点

5,200千円

磯子区への愛着や誇りを育み、住み続けたい、訪れたいと思ってもらえるまちを目指すため、磯子区制100周年及び横浜グリーンエクスポに向けた機運醸成と区の魅力創出・発信を一体的に行います。

区の魅力情報発信事業

- ・ 100周年を記念した「磯子の逸品」追加認定【1月】
- ・ 「ISOGO+」における磯子の自然や歴史、みどころなどのコンテンツ拡充

堀割川の魅力発信

- ・ 堀割川と大岡川、中村川や根岸湾をつなげるイベント等を実施【9・11・3月】



「魅力発信サイト「ISOGO+」



「堀割川でのイベントの様子 (R7)」



(4) 区政推進事業 (p. 34)

新規 9,774千円

区民ニーズを踏まえた行政運営を行っていくために区民意識調査を実施します。生活満足度や磯子区への愛着をはじめ、生活環境や地域活動等について分析します。

区民意識調査

- ・ 区民ニーズを把握するため、アンケート調査を実施【6月】

◆調査概要

調査対象：満18歳以上の磯子区民

抽出人数：3,500人

抽出方法：単純無作為抽出（住民基本台帳）

回答方法：インターネットまたは郵送による

- ・ 今後の区政運営の参考とするため、調査結果を分析し公表【1月】





Ⅱ 安心・安全なまち

4 事業 14,042千円

(5) 地域と一緒につくる防災・減災事業 (p. 35-38) 横浜市

重点

拡充

8,930千円

地域が主体となっていく防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発などを行うことで、災害時への備えを実施している区民を増やし、減災につなげます。

防災講座 【30回】

- ・ 地震や風水害に対する備えや避難行動等に関する出前講座
- ・ 国際交流ラウンジと連携して、新たに在住外国人も対象に実施



「小学校で実施した防災講座（R7）」

地域防災アドバイザー派遣 【10団体】

- ・ 町の防災組織が抱える課題解決のため専門家を派遣
- ・ 派遣対象を地域防災拠点にも拡大



「地域防災アドバイザー派遣（R7）」

(5) 地域と一緒につくる防災・減災事業 (p. 35-38) 横浜市

重点

拡充

8,930千円

災害時でも安定した通信環境が確保できる地域BWA等を活用し、医療機関などと連携した訓練を実施します。

さらに、発災時にペット同行避難が円滑に進むよう、地域防災拠点において、実際にペットが参加する訓練を、区内4か所で実施します。

災害時医療連携事業

医療機関等と連携した訓練

- ・ 災害医療合同訓練【2月】
- ・ のぼり旗掲出訓練【10月】
- ・ 情報受伝達訓練【隔月】



「災害時医療合同訓練（R7）」

ペット防災の推進

- ・ 地域防災拠点が実施するペット同行避難訓練の支援【1～2月】



「ペット同行避難訓練」



(6) 地域・学校防犯力強化事業(p. 39)

重点

1,750千円

区民が暮らしやすい「安心で安全なまち」を実現するため、地域や警察と連携し、犯罪を未然に防ぐための防犯対策の取組を進めます。特に、地域が主体的に行うパトロールの支援に力を入れていきます。

防犯活動支援事業

- ・ 地域への防犯活動物品の貸与を通じた防犯意識の高いまちづくり
- ・ 安全安心メールを活用した防犯の啓発
- ・ 磯子警察署と連携した特殊詐欺等防止の取組

安全・安心まちづくり推進協議会運営

- ・ 功労者表彰の実施【10月】
- ・ 中学生ポスターコンクールの実施及び優秀作品の掲示による地域への啓発【10月】



「汐見台地区パトロール (R7)」



Ⅲ 子どもから高齢者まで 誰もが暮らしやすいまち

9事業 24,406千円



(7) 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子） 横浜市 推進事業 (p. 41)

重点

拡充

6,512千円

第5期スイッチON磯子（計画期間：令和8～12年度）に基づき、基本理念である「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」の実現を目指します。

また、こどもの意見を事業に反映させるため、新たにこどもワークショップを開催します。

地域の取組

- ・各地区での地域福祉保健活動に対する補助

普及啓発

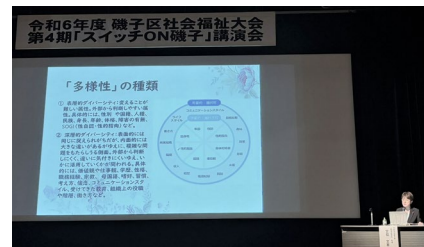
- ・地域福祉保健に関する講演会【11月】

こどもの意見の反映

- ・こどもワークショップの開催【8～9月】



「ボッチャ大会（屏風ヶ浦地区）（R7）」



「スイッチON磯子講演会（R6）」



(8) 子育て応援事業 (p. 42-44)

重点

拡充

6,102千円

妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援を進め、
保護者が子育てに関する相談をしやすい環境を作ること、
“子育てしやすいまち 磯子”の実現を目指します。

Sundayいそピヨ推進事業 【月1回】

- ・「いそピヨ」の日曜日開所（Sundayいそピヨ）及び男性も参加しやすいイベントの実施を年12回へ拡大
- ・アウトリーチ（磯子地域ケアプラザ、上中里地区センター、根岸地域ケアプラザ）による知名度向上や相談体制の充実

「いそっこマップ」の改訂

- ・様々な子育て情報を提供する「いそっこマップ」を最新情報にアップデート【9月】



「Sundayいそピヨ（R8）」



「いそっこマップ
（現行版・令和6年10月発行）」



(9) 区民の健康づくり応援事業 (p. 47)

重点

拡充

2,870千円

区民が自ら健康づくりに取り組めるよう知識等の普及・啓発のほか、身近な地域での健康づくり活動を支援することで、健康寿命の延伸を目指します。

出張！健康づくり応援隊

- ・保健師・栄養士・歯科衛生士が地域の催し等に出張地域の方と協力して生活習慣改善につなげるための相談やイベントを実施【4・6・8・9月】



「出張！健康づくり応援隊/日清オイリオ横浜磯子春まつりでの噛む力チェックの様子（R8）」

がん検診・特定健診啓発事業

- ・パネル展等を通じたがん検診・特定健診の啓発
区内協力生花店と連携した乳がん検診啓発【10月】



「がん検診啓発事業/協力生花店での乳がん検診啓発グッズ配布の様子（R7）」



明日をひらく都市

OPEN  PIONEER

YOKOHAMA

2 自主企画事業

【重点】：重点事業、【新規】：新規事業、【拡充】：拡充事業】

I ともに創り、祝う区制100周年 ～地域の力と魅力にあふれるまち～

【12事業 56,760千円】

令和9年に迎える磯子区制100周年を、区民の皆さまと盛大に祝う記念事業がスタートします。100年の歩みを振り返り、まちを築いてきた方々への感謝を込めて、未来へつなぐまちづくりを進めます。また、多様化する地域課題に対応するため、自治会町内会や商店街、事業者と協力し、地域の活性化を図ります。さらに、横浜グリーンエクスポに向け、地域資源を活かした機運醸成や脱炭素の取組を進め、地域の力と魅力にあふれるまちを目指します。

事業名	事業内容
1 磯子区制100周年記念事業 重点 新規 [予算額：6,800千円] <総務課> <区政推進課> <地域振興課> <戸籍課> <税務課> <福祉保健課> <高齢・障害支援課> <こども家庭支援課> <保険年金課>	令和9年1月から区制100周年事業がスタートし、同年3月には横浜グリーンエクスポが開催されます。両事業が同時期に開催されることを意識しながら、区民・区内事業者等で構成する磯子区制100周年記念事業実行委員会とともに、磯子区の歴史を振り返り、魅力を発見する事業、こどもたちと笑顔あふれるまちを育む事業を行います。 区制100周年を区民の皆様とともに盛り上げ、区の魅力再発見に繋げ、住みたい・住み続けたいまちの実現を目指します。 (1) いそご「百彩パネル」制作事業 磯子のまちをテーマにした、いそご「百彩パネル」を区民の皆様とともに制作し、磯子区に対する愛着や地域に対する誇りを醸成します。 (令和9年9月完成予定)



<土木事務所>

【アウトカム指標(全)】

磯子区に対して愛着や誇り
を感じる区民の割合（区
民意識調査）

75.0%

ア 小学生を対象としたワークショップの実施《6～7月》

イ デザイン画制作に向けた地域との意見交換の実施《6～7月》

ウ 一般募集した磯子の思い出や、ワークショップ等を踏まえた
デザイン画の制作《2月》

(2) 「スイッチON磯子」スタンプラリー事業《10～12月》

「スイッチON磯子」の認知度向上や理解促進を図り、あわせて区制
100周年の機運を醸成するため、地域住民が地域ケアプラザ等を巡り、楽
しみながら地域福祉保健を学べるスタンプラリーを実施します。

(3) デザインマンホール事業

区独自の区制100周年デザインマンホールを制作し、区役所前や駅前
などに設置します。「ISOGO+」等での情報発信により、設置場所の情報
提供と区制100周年をPRし、地域への関心と交流を促進します。

(4) 100年今昔フォト事業

過去と現在の風景を写真で対比し、歴史に思いを馳せるとともに、100
歳以上の区民（公募）を撮影した写真とメッセージ紹介を通じて、地域
と人の魅力を次世代に伝え、地元への愛着をさらに深めます。

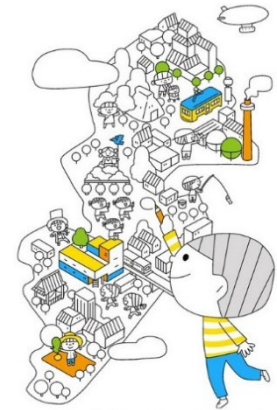
（令和9年1月展示予定）

(5) 100周年機運醸成事業

100周年記念グッズの製作、窓口装飾、広報物へのロゴマーク印刷など
を行うことにより区制100周年の周知とともに、100周年を祝う機運醸
成を図ります。

(6) 100周年記念事業実行委員会支援事業

磯子区制100周年記念事業実行委員会に補助金を交付し、
実行委員会が実施する100周年に向けた取組やイベントを
支援します。

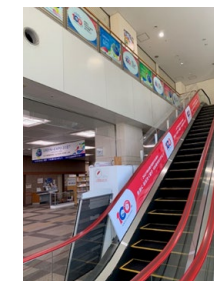


イメージビジュアル ©イクタケマコト

「百彩パネルイラストイメージ」



「デザインマンホール」



左) 区役所エスカ
レーター等装飾
右) 100周年ロゴ
缶バッジ

（参考：令和7年度実施分）

2 脱炭素・GREEN×EXPO 2027 推進事業

重点 拡充

[予算額：6,618 千円]

<区政推進課>

<地域振興課>

【アウトカム指標】(1)

当課実施イベント・講座
参加者アンケートにお
いて環境行動を意識し
て生活すると回答した
人の割合

90%

区内企業等と連携し、主に未来を担う子どもたちに対して循環型社会・脱炭素社会への理解を深める啓発等を実施し、日常生活での「GO GREEN」を意識した環境の行動を意識するとともに横浜グリーンエキスポの機運醸成を図ります。

(1) 脱炭素推進事業

ア 「いそご夏休みエコ講座」の実施《4回 7～8月》
磯子事業会と連携し、小学生を対象とした講座を地区センター全4館で実施

イ 「いそごこどもエコフェスタ」の実施《3月》
横浜グリーンエキスポの開催を記念するイベントとして子ども向け体験型環境啓発イベントを実施

ウ 区庁舎内の常設展示の活用により横浜グリーンエキスポ及び区制100周年のPRを実施

エ 区庁舎及び区内施設における植物発電の展示

(2) 磯子のまち花いっぱい事業 **拡充**

ア 区民向けの花の種及び球根の配布《9月》

イ 区役所前の花時計や駅前花壇の植え替えの実施《4回》

ウ 花時計及び駅前花壇で横浜グリーンエキスポ及び区制100周年PRの実施《8月》



「磯子区制100周年PR特設ブース」



「いそごこどもエコフェスタ」(R7)

GREEN×EXPO 広報・推進活動事業【脱炭素・GREEN×EXPO推進局から再配当】

横浜グリーンエキスポの機運醸成に向けて、区内でのPRの実施

マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」のモニュメントを商業施設や市民利用施設で巡回展示を実施

各区における地域に根差した緑や花の楽しみづくり事業【みどり環境局から再配当】

区内の駅前広場等にガーデンネックレス横浜や横浜グリーンエキスポをPRする花壇を設置するほか、区内公園愛護会が公園にて区の花コスモスの育成を実施



「区民まつりでの球根・花の種配布」(R7)

3 区の魅力創出・発信事業 **重点**

[予算額 : 5,200 千円]

<区政推進課>

【アウトカム指標】(1)
磯子区魅力発信サイト
閲覧回数
90,000回

磯子区への愛着や誇りを育み、住み続けたい、訪れたいと思ってもらえるまちを目指すため、磯子区制 100 周年及び横浜グリーンエクスポに向けた機運醸成と区の魅力創出・発信を一体的に行います。

(1) 磯子区の魅力情報発信事業

ア 100 周年を記念した「磯子の逸品」の追加認定

《6～7 月推薦品の募集、9 月末～10 月投票、1 月追加認定品公表》

イ 広報よこはまと連動した「磯子の逸品」クーポン企画の実施

《5 回 4・5・8・9・11 月》

ウ 「ISOGO+」(いそごぷらす)において、磯子の自然や歴史、みどころなどのコンテンツを拡充

(2) 堀割川の魅力づくり活動支援

地域団体によるイベント・広報活動等の支援

(3) 堀割川の親水活用事業

磯子区の歴史の一部である堀割川や水際線の魅力発信に向け、堀割川と大岡川、中村川や根岸湾をつなげるイベント等を実施
《3 回 9・11・3 月》



「魅力発信サイト「ISOGO+」
(いそごぷらす)」



「堀割川でのイベントの様子」(R7)

4 自治会町内会振興事業 [予算額 : 5,333 千円] <地域振興課> <table><tr><td>【アウトカム指標(全)】</td></tr><tr><td>自治会町内会加入率</td></tr><tr><td>前年度実績以上</td></tr><tr><td>【参考 : 6 年度実績】</td></tr><tr><td>67.6%</td></tr></table>	【アウトカム指標(全)】	自治会町内会加入率	前年度実績以上	【参考 : 6 年度実績】	67.6%	自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めることで、自治会町内会加入率の向上や自治会町内会活動の充実、持続可能な自治会町内会運営につなげます。 (1) 自治会町内会支援事業 ア 加入申込書（多言語版（英語・中国語・韓国語）ほか）・加入促進チラシの配布 イ 自治会町内会用会計システム操作講習会《4 回 6 月》 ウ 自治会町内会会計に関するアドバイザー派遣・相談《7 回》 エ 掲示板設置等補助事業 (2) 自治会町内会役員等表彰事業 ア 自治会町内会感謝会《2 月》 イ 自治会町内会役員等表彰 (3) 自治会町内会デジタル化お助け事業《20 回》 デジタル機器の初歩的な取扱いや自治会町内会のホームページ作成など、きめ細やかな支援を実施	 「自治会町内会感謝会の様子」(R7)
【アウトカム指標(全)】							
自治会町内会加入率							
前年度実績以上							
【参考 : 6 年度実績】							
67.6%							



「自治会町内会感謝会の様子」(R7)

5「区民のちから」発揮・活用事業 [予算額：4,961 千円] <地域振興課> <table><tr><td>【アウトカム指標(1)】</td></tr><tr><td>地域力の取組を通して 地域と関わりを持った 人の数</td></tr><tr><td>50人</td></tr></table>	【アウトカム指標(1)】	地域力の取組を通して 地域と関わりを持った 人の数	50人	いそご区民活動支援センターを中心とした地域活動の担い手育成、講座の実施や情報発信により、自治会町内会や活動グループ・団体を支援することで、多くの区民が地域活動に主体的に参加できる環境を整えます。 (1)「区民のちから」発揮・活動支援事業 ア 若者世代ボランティア派遣事業 イ 地域の担い手育成交流会《11 月》 ウ いそご地域活動フェス《12 月》 エ スキルアップ講座《2回 7 月・9 月》 オ いそご区民活動支援センター運営事業 (2) 磯子区連合町内会行事支援事業《9 地区》 地域の様々な団体が連携して実施する行事（健民祭等）を支援することで、地域のつながりを強化し、地域に対する愛着や誇りを育みます。 (3) 地域の居場所づくり支援事業《3 団体》 多世代による多様な地域活動を活発にし、地域に顔の見える関係づくりを進めるため、地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、空き家や空き店舗等を活用した施設改修や活動などのための補助金を交付します。  「森南納涼祭へのボランティア派遣の様子」(R7)
【アウトカム指標(1)】				
地域力の取組を通して 地域と関わりを持った 人の数				
50人				
6 磯子まつり事業 拡充 [予算額：5,500 千円] <地域振興課> <table><tr><td>【アウトカム指標(全)】</td></tr><tr><td>来場者アンケートの 満足度の割合</td></tr><tr><td>99%</td></tr></table>	【アウトカム指標(全)】	来場者アンケートの 満足度の割合	99%	区民・区内活動団体・区内企業等で構成する実行委員会が主体となり、磯子まつりを開催することで、磯子区の賑わいや活性化を推進し、区民の皆様の磯子区への愛着と一体感の醸成を目指します。 第 50 回磯子まつりは、区制 100 周年に繋がる取組を実施し、区民の皆さまと一緒に機運を高めてまいります。 拡充 「第 50 回磯子まつり」（9 月 27 日予定） 【参考】 第 49 回磯子まつり 来場者数 47,000 人  「第 49 回磯子まつり」(R7)
【アウトカム指標(全)】				
来場者アンケートの 満足度の割合				
99%				



「森南納涼祭へのボランティア派遣の様子」(R7)



「第 60 回滝頭地区健民祭」(R7)



「第 49 回磯子まつり」(R7)

7 商店街にぎわいづくり事業 [予算額：4,030 千円] ＜地域振興課＞ <table><tr><td>【アウトカム指標(全)】</td></tr><tr><td>商店街宝くじ実施期間中に来店者が増えた参加店舗の割合</td></tr><tr><td>20%</td></tr></table>	【アウトカム指標(全)】	商店街宝くじ実施期間中に来店者が増えた参加店舗の割合	20%	商店街の魅力の積極的な発信や商店街で行うイベント等の支援を行い、商店街を訪れる契機につなげることで、にぎわいの創出及び地域コミュニティの活性化を目指します。 (1) 商店街朝市《5回 4・5月実施済 9・11月》 区役所屋外駐車場や他のイベント会場へ出店して開催 (2) 商店街魅力発信イベントの実施 磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで、商店街の魅力をPRする商店街宝くじを実施《2回 10～11月・2月》 (3) 商店街マップの配布 商店街を紹介する冊子を作成し、商店街、区内郵便局、区役所窓口やイベント等で配布することで、商店街の情報及び魅力を発信  「商店街朝市」(R7)  「商店街マップ」「いそご商店街宝くじ」
【アウトカム指標(全)】				
商店街宝くじ実施期間中に来店者が増えた参加店舗の割合				
20%				

横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から再配当】

魅力ある商店街づくりや商店街の活性化を図ることを目的として商店街等が実施するイベントにかかる経費を補助します。

商店街プレミアム付商品券支援事業【経済局事業】

地域経済の活性化を図るため、商店会等が主体となって発行する商品券事業に係る経費を補助します。

8 区民スポーツ振興事業

[予算額：1,420 千円]

<地域振興課>

【アウトカム指標(全)】

【横浜市民スポーツ意識調査】1年間で運動やスポーツを週1回以上実施した(磯子区)

70%

磯子区スポーツ協会加盟団体やスポーツ振興団体が開催する区民大会やスポーツ教室の支援及び区民がスポーツに親しむ機会を提供することで、区民のスポーツを通じた健康づくりを促進し、心身の健康増進や生きがいがいづくりにつなげます。

(1) スポーツ振興活動補助金交付事業

磯子区スポーツ協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室へ補助金を交付。《学童野球・綱引・剣道・駅伝大会等 20 事業程度》

(2) トップスポーツチームとの連携を通じた機運醸成事業

磯子区連合町内会長会とともにホームタウン協定を締結した横浜ビー・コルセアーズとの連携により、スポーツの振興を図ります。

ア 試合観戦企画(区民応援 DAY)《4 月実施済》

イ バスケットボールクリニック(親子向け想定)の実施《1 回》

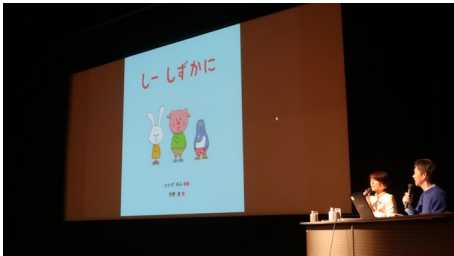
ウ スポーツチームと連携した区制 100 周年など区事業の PR 等



「第 17 回磯子区民駅伝大会」(R7)



「横浜ビー・コルセアーズ
磯子区民応援 DAY」(R8)

9 地域文化活性化事業 業 拡充 [予算額： 985 千円] <地域振興課> <table><tr><td>【アウトカム指標(3)】</td></tr><tr><td>いそご芸術文化祭来場者数</td></tr><tr><td>2,600人</td></tr></table>	【アウトカム指標(3)】	いそご芸術文化祭来場者数	2,600人	令和7年4月に策定した第三次磯子区読書活動推進目標に基づき、乳幼児から高齢者まで、すべての世代が読書に親しむ機会を創出し、読書活動の推進を図ります。また、地域の文化活動団体への支援及び様々なグループの発表の場や芸術鑑賞の機会をより多く提供することで、磯子区の文化の活性化を図ります。 (1) 読書活動推進講演会《2月》 拡充 100 周年記念講演会の実施 (2) まちじゅう図書館事業《4回 7・9・11・1月》 身近な施設で本を楽しんでいただくため、ライフステージに合わせた本のセットを地区センター等の区民利用施設間で巡回展示 (3) 「いそご芸術文化祭」参加事業への助成《17 事業》 (4) 区民ホールギャラリーでの展示 区内のグループ等による創作物（絵画等）を週替わりで展示  「読書活動推進講演会」(R7)
【アウトカム指標(3)】				
いそご芸術文化祭来場者数				
2,600人				
10 脱炭素・まちの美化推進事業 [予算額：2,300 千円] <地域振興課> <table><tr><td>【アウトカム指標(全)】</td></tr><tr><td>区民1人あたり1日に排出する燃やすごみの量</td></tr><tr><td>374グラム</td></tr></table>	【アウトカム指標(全)】	区民1人あたり1日に排出する燃やすごみの量	374グラム	3 R +リニューアブルRenewable (※) の推進やポイ捨て防止等まちの美化について、様々な普及・啓発活動を行い、区民が排出する燃やすごみの量を減らすことで、横浜グリーンエキスポを見据えた脱炭素社会の実現を目指します。また、路上等屋外の公共の場所での喫煙が禁止されるため、その周知広報に取り組みます。 リニューアブル※Renewable：再生可能な資源に置き換えることであり、例えば、木や紙などの代替やバイオマス素材プラなどを使用した製品を選ぶこと (1) イベント等の機会を活用した啓発活動 (2) 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動 (3) もったいないノートの配布《7月》 (4) 環境施設見学会《8月》 (5) リサイクル工作教室《2回 8月》 (6) 磯子駅周辺において、周辺事業者等の協力による清掃活動の実施 (7) 横浜マラソン区内コース沿道清掃《10月》 (8) 拾ったごみの量と質でポイントを競い合うごみ拾いイベントの開催《12月》  「スポGOMI 大会 in 磯子の様子」(R7)
【アウトカム指標(全)】				
区民1人あたり1日に排出する燃やすごみの量				
374グラム				



「読書活動推進講演会」(R7)



「スポGOMI大会 in 磯子の様子」(R7)

11 区政推進事業 新規 [予算額：9,774 千円] ＜区政推進課＞ <table><tr><td>【アウトカム指標】(1)</td></tr><tr><td>行政サービスをはじめとした総合的な生活環境について満足していると答えた割合</td></tr><tr><td>65%</td></tr></table>	【アウトカム指標】(1)	行政サービスをはじめとした総合的な生活環境について満足していると答えた割合	65%	地域課題の解決に向けて必要な調査を行うとともに、主要事業の企画・進行管理や、効果的でわかりやすい情報発信等を行うことで、区の行政運営を効果的・効率的に推進します。 また、総合案内で丁寧な庁舎案内を行うほか、区内に設置する案内サインの点検・修繕等を行うことで、親しみやすく、利用しやすい区役所を実現します。 (1) 来庁者への親切丁寧な庁舎案内を実施 (2) 生活に必要な情報や区の魅力を伝える情報をまとめた「ようこそ磯子」を転入者等へ配布 するほか、区内の魅力的な風景等を撮影した広報素材の収集・活用 (3) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行《12 月》 (4) 案内サインの点検・修繕等《12 月》 (5) 運営方針の策定、周知《策定 5 月、周知 6 月》 (6) 区民ニーズを踏まえた行政運営を行うため、区民意識調査を実施 新規 《アンケート調査 6 月、公表 1 月》  「親切丁寧な庁舎案内」
【アウトカム指標】(1)				
行政サービスをはじめとした総合的な生活環境について満足していると答えた割合				
65%				
12 区民満足度向上事業 [予算額：3,839 千円] ＜総務課＞ <table><tr><td>【アウトカム指標(1)イ】</td></tr><tr><td>講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合</td></tr><tr><td>80%</td></tr></table>	【アウトカム指標(1)イ】	講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合	80%	職員一人ひとりの窓口対応力の向上や人権意識の向上を図る研修等を実施するとともに、来庁者にとって利用しやすい庁舎環境の整備を行うことで、安心・信頼して行政サービスを受けることのできる区役所を実現します。 (1) 研修、講演会等の開催 ア 対応力向上研修《7 回》 イ 人権啓発講演会《1 回》 (2) 区庁舎環境整備事業 来庁者向け Wi-Fi や窓口発券システムの運用等、お客様の利用しやすい窓口環境を整備するとともに来庁者が利用しやすい庁舎環境を整備  「窓口発券システムによる混雑緩和」
【アウトカム指標(1)イ】				
講演会で人権の大切さへの理解が深まった人の割合				
80%				



「親切丁寧な庁舎案内」

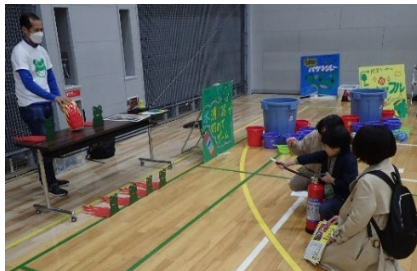


「窓口発券システムによる混雑緩和」

Ⅱ 安心・安全なまち

【4事業 14,042千円】

首都直下地震や南海トラフ巨大地震など大規模災害の発生が懸念される中、震災や激甚化・頻発化する風水害に備え、様々な世代や多様な避難者への対応を含めた自助・共助の取組の支援や啓発等により、一人ひとりの備えと地域の絆をさらに浸透させ、地域防災力の向上を図ります。また、地域・学校・警察等と連携した防犯や交通安全対策をより一層強化し、安心・安全なまちづくりを推進します。

事業名	事業内容
13 地域と一緒につくる防災・減災事業 重点 拡充 【予算額：8,930千円】 ＜総務課＞ ＜福祉保健課＞ ＜生活衛生課＞ ＜高齢・障害支援課＞	地域が主体となつて行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、防災ボランティア団体の活動支援、区災害対策本部の充実強化を行うことで、災害時への備えを実施している区民を増やし、減災につなげます。 (1) 地域の自助・共助啓発事業 ア 防災講座の実施《30回》 様々な年代の他、新たに在住外国人も対象に大規模地震や風水害等に対する備えや避難行動等に関する講話及び防災啓発動画等の啓発資料・啓発物品の配布 イ 地域防災アドバイザー派遣《10団体》 町の防災組織が抱える課題解決のため、防災の専門知識を有する団体をアドバイザーとして、自治会町内会、マンション管理組合及び地域防災拠点へ派遣 ウ 楽しい防災プログラム体験会《11月》 あらゆる世代の防災訓練への参加や、地域における防災の担い手育成につなげるため、自治会町内会等の防災訓練に活かせるゲーム形式の訓練などの体験会を実施
【アウトカム指標】(1)ア 防災アンケート「災害に備えて3日以上食料・飲料水の備蓄を行っている」と回答した人の割合 65%	 「地域防災アドバイザー派遣」(R7)  「楽しい防災プログラム体験会」(R7)

エ 崖地相談会《2回 7月》

激甚化する災害による被害を軽減するため、専門家（地盤品質判定士）による崖地・擁壁の維持管理等に関する相談会を実施

オ 防災関連マップ等の配布

区民の自発的な防災・減災活動に繋げるため、磯子区区民生活・震災時防災マップ、在宅避難リーフレット、各種ハザードマップを配布することによる啓発を実施

カ 防災ボランティア活動支援

(ア) 防災パネル展の開催《2回 9・1月》

(イ) 応急手当普及員の新規講習・再講習支援

(2) 地域防災拠点等支援事業

ア 地域防災拠点運営委員向け講習会の実施《10月》

発災時の円滑な拠点運営や、拠点訓練の充実を図るため、運営委員向け講習会を実施

イ 地域防災拠点との通信訓練《11月》

発災時に即した通信方法を学ぶため、区内21カ所の地域防災拠点の学校と連携したデジタル移動無線機による通信訓練を実施

ウ 備蓄物資点検の実施《2回 9・11月》

防災倉庫の備蓄物資の適正管理のため、生活・救助資機材の点検や備蓄品の数量点検の実施

(3) 区災害対策本部強化事業 拡充

ア 区本部運営訓練《3回 5月実施済 9・1月》

関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施

イ 拠点動員者研修《2回 8・10月》

拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施



「崖地相談会」(R7)



「区本部運営訓練」(R7)

ウ 通信機器の更新

発災時に区災害対策本部の全13班が円滑に情報受伝達を行えるよう、
タブレットを更新するとともに地域 BWA※ルーターを導入

(※) 市町村の公共サービス向上に資する高速通信で、災害時も混雑の影響を受けにくく比較的安定して利用可能。

(4) 災害時要援護者支援事業

ア 災害時要援護者支援事業

自治会町内会等の取組支援

イ 福祉避難所支援事業

災害時の福祉避難所運営に備えポータブル電源を6か所に配備《12月》
(希望27施設への配備完了)



(5) 災害時医療連携事業

ア 災害医療合同訓練の実施《2月》

イ 医療機関等と連携した情報受伝達

訓練の実施《隔月1回 4・6月実施済》

「災害医療合同訓練」(R7)

ウ 三師会との「のぼり旗掲出訓練」の実施《10月》

エ 三師会、医療機関等による災害医療連絡会の開催《9・3月》

(6) 災害時ペット対策事業 **拡充**

発災時におけるペットの同行避難が円滑に進むよう、地域防災拠点に対する支援を行います。また、飼い主に対しても日頃から必要な備えなど、ペット防災について啓発を行います。

ア ペット同行避難訓練の支援《4か所 1～2月》

イ 飼い主向けの講習会の実施

《2月》【オンライン・対面併用開催】

ウ 区民ホールや地域防災拠点訓練等でのパネル展示《3回 10・12・2月》



「ペット同行避難訓練」

地域防災力向上事業【防災・危機管理統括本部事業】

(1) 地域防災活動奨励助成金

地域防災拠点運営委員会等が実施する研修・広報・訓練などの運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として補助金を交付し、地域防災拠点を中心とした地域防災活動を支援します。

(2) 「町の防災組織」活動費補助金

自治会町内会等により組織されている「町の防災組織」が行う自主防災活動の経費の一部として補助金を交付し、地域の自主防災活動を支援します。

感震ブレーカー等設置推進事業【防災・危機管理統括本部事業】

震災時の火災による住宅被害の軽減を図るため、感震ブレーカー器具購入費の一部補助・取付支援を実施します。「横浜市密集市街地における地震火災対策計画」における重点対策地域（不燃化推進地域）※においては器具購入費を全額補助、重点対策地域以外の地域においては器具購入費の一部補助（最大1/2上限2,000円）を行います。また、自力で感震ブレーカーを取り付けることが困難な高齢者・障害者世帯に対し、取付を支援します。

（※）【全域】岡村三丁目、岡村四丁目、滝頭二丁目、広地町

【地域の一部】磯子八丁目、岡村一丁目、岡村二丁目、岡村五丁目、岡村六丁目、滝頭一丁目、滝頭三丁目、中浜町、久木町、丸山二丁目

家具転倒防止対策助成事業【防災・危機管理統括本部事業】

大規模地震発生時の家具転倒による圧死や逃げ遅れ、火災などを防止するため、家具転倒防止器具購入費の一部補助・取付支援を実施します。令和8年度からは補助対象を全世帯に拡大し、さらなる設置促進を図ります。重点対策地域（上記※参照）においては器具購入費を全額補助、重点対策地域以外の地域においては器具購入費の一部補助（最大1/2上限2,000円）を行います。また、自力で家具転倒防止器具を取り付けることが困難な高齢者・障害者世帯に対し、取付を支援します。

災害時医療体制整備事業【医療局事業】

大規模災害に備え、横浜市防災計画に基づいた災害時医療体制をより充実させるため、災害医療関係機関との連携を強化します。

医療救護隊関係機関である横浜市医師会、薬剤師会、看護協会と連携した集合研修を実施するほか、各区においても必要な訓練や研修を実施するなど、体制を充実させるための取組を進めます。

14 地域・学校防犯力強化事業 重点 [予算額：1,750 千円] ＜地域振興課＞ 【アウトカム指標(全)】 令和6年犯罪発生件数 (1月～12月※) ※警察の統計が暦年のため 628件	防犯対策や啓発活動を、地域・学校・警察等と協力・連携して進めることで、犯罪のない安心・安全なまちづくりを推進します。 (1) 防犯活動支援事業 ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の貸与 イ 安全・安心メールの配信 ウ 磯子警察署と連携した特殊詐欺等防止の取組 (防犯啓発キャンペーンへの参加等) (2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会総会の開催《9月》 イ 功労者表彰の実施《10月》 ウ 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《10月》 (3) 青色防犯パトロール	 「自治会町内会による 防犯パトロール」(R7)
15 交通安全啓発事業 [予算額：2,723 千円] ＜地域振興課＞ 【アウトカム指標(全)】 通学路でのこどもの交通事故死亡者数 ※()は市内目標と市内実績 0 (0) 人	交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体と連携し、主に通学路でのこどもの交通事故死を無くすとともに、全世代に向け安全意識の向上に取り組みます。 (1) 交通安全指導 交通安全教室や講習を警察署、交通安全協会等と連携して実施 ア 幼児交通安全教室《46 保育所・幼稚園》 イ 児童交通安全教室・はまっ子交通あんぜん教室《区内全 16 校》 ウ 大人への自転車マナー等交通安全啓発 (ア) 交通安全教室等で大人（保護者）に向けた自転車マナーの呼びかけ等 (イ) 区シニアクラブ連合会行事等にて、反射材の配布等 (ウ) 地区センター等区内施設にて、啓発グッズの配布等 (2) 交通安全キャンペーン 各季キャンペーン《4回 4月実施済 7・9・12月》 (3) スクールゾーン対策協議会への助成《全 16 団体》	 「はまっ子交通あんぜん教室 (洋光台第三小)」(R7)

16 食と暮らしの安全

確保事業

[予算額： 639 千円]

<生活衛生課>

【アウトカム指標(1)】

高齢者やこどもに関する施設での集団食中毒発生件数

0 件

高齢者やこどもに関係する施設等の健康危機管理強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信することで、食中毒予防や犬による咬傷事故防止など、区民の安全で安心な生活を実現します。

(1) 食と暮らしの衛生サポート事業

ア 高齢者やこどもに関係する施設の衛生支援

高齢者給食施設や学校、保育園給食施設に立入指導及び衛生支援

イ 食中毒、感染症予防対策

(ア) 食中毒予防キャンペーン《9月》

(イ) 感染症対策指導者養成研修会《10月》

ウ 食と暮らしの衛生に関する情報発信

食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策のパネル展

《3回 6・8・12月》

エ 衛生害虫等対策

ハチの巣駆除等機器の貸出し

(2) 犬や猫の適正飼育等普及事業

ア 動物適正飼育に関する啓発

(ア) 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布

(イ) 長寿犬の飼い主表彰及び適正・終生飼育講演会《11月》

イ 猫の飼育問題解決支援事業

(ア) 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）

(イ) 地域猫活動の支援



「アシナガバチの巣」



「長寿犬の飼い主表彰式」(R7)

Ⅲ 子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまち

【9事業 24,406千円】

多様化する子育てニーズを踏まえた育児支援をはじめ、初年度を迎える第5期の磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）に基づく地域の皆さまの活動を支える取組や、地域包括ケアシステムの推進、障害のある方への支援、多文化共生の推進に向けた取組を行うことで、ともに支えあい、子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまちの実現を目指します。

事業名	事業内容
17 磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）推進事業 重点 拡充 [予算額：6,512千円] <福祉保健課> 【アウトカム指標】（全） 計画認知度 30%	「第5期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」（計画期間：令和8～12年度）に基づき、地域の皆さまの活動を支える取組を実施することで、基本理念である「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」の実現を目指します。 (1) スイッチON磯子支援事業 ア 地域福祉保健活動に対する補助 地域福祉保健活動の取組や、推進会議に対する補助金の交付 イ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修 《10月》 (2) スイッチON磯子普及啓発事業 拡充 ア こどもたちにスイッチON磯子を知ってもらい、第5期計画の事業推進において意見を反映するため、新たにこどもワークショップを開催《8～9月》 イ スイッチON磯子講演会の開催《11月》



「高齢者や障害者が参加した
ボッチャ大会の様子
（屏風ヶ浦地区）」（R7）

18 子育て応援事業

重点 拡充

[予算額：6,102 千円]

＜こども家庭支援課＞

【アウトカム指標(全)】

3歳児健診で、お子さんに対して育てにくさを感じている方が、相談先を知っているなど、解決方法を知っている割合

83%

地域子育て支援拠点「いそピヨ」の日曜日開所等による「共育で」支援や地域へのアウトリーチ、子育て応援マップの充実等による情報提供など、妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援を進め、保護者が子育てに関する相談をしやすい環境を作ることで、“子育てしやすいまち 磯子”の実現を目指します。

(1) 「Sunday いそピヨ」推進事業 **拡充**

いそピヨの日曜日開所「Sunday いそピヨ」の実施回数を増やし、男性も参加しやすい講座等と併せて実施するとともに、引き続き、地域へのアウトリーチを実施します。(磯子 CP、上中里地区 C、根岸 CP)
《月 1 回 4・5 月実施済 6～3 月》

(2) 出産育児応援事業

ア プレパパ出産育児教室《3 回 6・10・2 月》

イ あかちゃん教室 (11 会場)《各 10 回程度 5 月実施済 6～3 月》

ウ 授乳相談《月 1 回 4・5 月実施済 6～3 月》

(3) 地域で子育て応援事業 **拡充**

ア 子育て応援マップ「いそっこマップ」の改訂

磯子区の子育て情報を提供する「いそっこマップ」を最新情報にアップデートし、赤ちゃんが生まれたご家庭や、子育て世帯が利用する施設で配布《9 月》

イ 磯子区オリジナルアルバム配布、手形・足形スタンプ配置

新たな家族を迎えた家庭に、メッセージや手形・足形の成長記録を残せるオリジナルアルバムを通年で配布するとともに、区制 100 周年記念の特製ブックカバーを付けて配布《9 月～3 月》

ウ 区制 100 周年記念デザインフォトブースパネルの設置

地域子育て支援拠点「いそピヨ」や親と子のつどいの広場にて、フォトブースパネルを巡回設置《9 月～3 月》

エ 障害児支援ネットワーク 《3 回 5 月実施済 9・1 月》

障害児への理解や支援を推進するための交流会等を実施



「Sunday いそピヨの様子」(R8)



「プレパパ出産育児教室」(R7)



いそっこマップ (現行版・R6.10 発行)

	オ 子育て支援連絡会《4地区 6～7月各1回、全体会 2月》 主任児童委員や保育園、地域子育て支援拠点等の連携による、子育て支援に関する課題の検討や、解決に向けた取組の企画・実施 カ 保育ボランティア研修・配置事業《2回 7・11月頃》 区役所での乳幼児健康診査等で協力いただいている保育ボランティアグループを対象に、保育の質の向上を図るための研修を実施	 「子育て支援連絡会の様子」(R7)			
19 「STOP! こども虐待」事業 [予算額: 1,815 千円] ＜こども家庭支援課＞ <table border="1"><tr><td>【アウトカム指標(全)】</td></tr><tr><td>児童虐待死</td></tr><tr><td>0人</td></tr></table>	【アウトカム指標(全)】	児童虐待死	0人	子どもへの関わり方に悩む養育者を対象とした、適切なコミュニケーションを学ぶ講座を開催するほか、磯子区オリジナル児童虐待防止リーフレットを配布します。また、支援が必要な家庭を地域で支えるネットワークづくりを目的とした連絡会を実施することで、子どもたち一人ひとりが尊重され、地域で子どもと家族を支える環境を構築し、児童虐待死ゼロの継続を目指します。 (1) ひろがれ! 「ほのぼの子育て」事業 ア 「ほのぼの子育て」講座 子どもとより良い関係を築く際に大切な養育のスキルを体験的に学ぶ養育者向けの実践講座《2回 6月・1月》 イ 磯子区オリジナル児童虐待防止リーフレット『今日からできるほのぼの子育てのヒント♪』の配布 保育園・幼稚園新入園児及び小学新1年生の全家庭へ配布 (2) エリア別児童虐待防止連絡会《6回 9～12月》 要保護児童対策地域協議会に位置づけられている実務者会議と個別ケース検討会議とをつなぐエリア別の連絡会を、中学校区ごとに開催し、有識者を講師として招き研修・グループワークを実施 (3) 親子のための法律相談 母子の権利擁護とともに、DV等から親子の安全を守るために、区役所で弁護士による専門相談を実施 《6回 5月実施済 7・9・11・1・3月》	 「ほのぼの子育て講座の様子」(R7)  「児童虐待防止リーフレット『今日からできる ほのぼの子育てのヒント♪』」
【アウトカム指標(全)】					
児童虐待死					
0人					

地域子育て支援拠点「いそぴょ」事業【こども青少年局から再配当】

地域子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの預かりなども実施しています。

< 7つの機能 >

子育て家庭のために	(1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば） (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談） (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）
子育て支援者のために	(4) 支援者のネットワークをつくれます（ネットワーク作り） (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）
地域の中での子どもの預かり合いの促進	(6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います
地域で子育て家庭を支えるために	(7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から再配当】

児童虐待防止に関する広報・啓発を行うとともに、地域における児童虐待防止のためのネットワークづくりを推進します。

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1回》
- (2) 区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 2回》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
 - ア パネル展示《1回》
 - イ プレパパ出産・育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《3回》
 - ウ 啓発物品購入（歯ブラシ、缶バッチ、ウェットティッシュ）

20 保育園地域子育て支援事業 **拡充**

[予算額：854 千円]

＜こども家庭支援課＞

【アウトカム指標(1)】

育児講座・育児イベント
参加者満足度

95%

磯子区を安心して子育てができるまちにしていくため、市立保育園（東滝頭、洋光台第二）を活用した育児講座やイベントを実施することで、親子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て家庭を支援します。また、園児が花や野菜を育て、地域の親子・民間保育園・高齢者施設等に配布するなど、“緑や花”を通じて支え合いのネットワークを拡げながら、区制 100 周年を区民の皆さまとお祝いする取組や、横浜グリーンエキスポの機運醸成を進めます。

(1) 育児支援事業

ア 施設開放時に保育士による絵本の読み聞かせや絵本貸出コーナーの設置

イ 育児講座の開催や親子の居場所・仲間作りの場の提供

《育児講座：8回 7・9・11・12・1・2月、仲間作りの場の提供：29回 5・6・7・9・10・11・12・1・2月》

ウ 地域ケアプラザ等での保育士による出前保育《月2～3回》

エ 市立及び民間園保育士による磯子スポーツセンター等での育児支援イベントの開催《3回 6・10・11月》

オ 「磯子区オリジナルアルバム」を持って園に遊びに来た家庭向けに手形・足形用のスタンプ台を設置

(2) 食育推進事業（すくすく・もぐもぐ体験事業）

ア 給食体験と育児相談の実施《給食体験：各園月2回（4・8月以外）》

イ 給食レシピの配布及びホームページでの掲載

(3) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業 **拡充**

ア 園児が花や野菜を育て、園庭や区庁舎で展示

《随時実施（区庁舎展示は10月）》

イ 育てた花や野菜、種の配布を通じた地域の親子、民間園、高齢者施設等との交流《随時実施》

※区制 100 周年・横浜グリーンエキスポ開催前の節目のタイミングを捉え、花等の展示・配布時にそれぞれのロゴやキャラクターを活用した装飾や手作りのピック等を添えてPRします。



「育児支援イベント『いそっこあつまれ!!』の様子（磯子公会堂）」(R7)



「園児が育てた花を飾ったフラワーツリー（区役所1階ホール）」



「『トウキョウトウキョウ』のシールを貼った手作りピック」

21 青少年育成活動助成事業

[予算額：860 千円]

＜地域振興課＞

【アウトカム指標(1)】

青少年育成活動支援事業
にて支援した事業への
延べ参加者数

5000人

青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行うことで、青少年が体験活動に参加する機会を創出し、青少年の健全育成を推進します。

(1) 青少年育成活動への支援《8 事業》

(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援

磯子区子ども会連絡協議会が行う研修会やサマーキャンプ等の事業に対する補助の実施



「サマーキャンプ」(R7)

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から再配当】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、個別学習や学習の仕方に関する相談を行うことで、高校進学に向けた支援を行い、将来の自立に向けた基盤づくりのための支援を行います。

磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から再配当】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身についていない小中学生（主に小学生）を対象に、生活能力の向上を図ることで、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行います。

22 区民の健康づくり

応援事業 **重点** **拡充**

[予算額：2,870 千円]

<福祉保健課>

【アウトカム指標】(全)

平均自立期間

(日常生活に介護を要しない期間の平均で健康寿命の指標の一つ)

延伸

(参考値)

男：79.25年

女：83.68年

(令和5年・磯子区)

区民が自ら健康づくりに取り組めるよう知識等の普及・啓発のほか、身近な地域での健康づくり活動を支援することで、健康寿命の延伸を目指します。

(1) 出張！健康づくり応援隊《4回 4月実施済 6・8・9月》

保健師・栄養士・歯科衛生士が地域での催し※等に出張し、地域の方と協力して生活習慣改善につなげるための相談やイベントを実施

※日清オイリオ横浜磯子春まつり、歯と口の健康週間行事（区役所）、杉田劇場夏まつり、磯子区民まつり（区役所）

(2) がん検診・特定健診啓発事業

パネル展等を通じたがん検診・特定健診の啓発

区内協力生花店と連携した乳がん検診啓発

《ピンクリボン運動の推進月間にあわせ10月》

(3) 保健活動推進員関連事業

ア 保健活動推進員研修《2回 5月実施済 10～12月予定》

イ 保健活動推進員活動支援

(4) 乳幼児の「食」応援事業

ア 出張栄養相談、講座《月1回 4～6月実施済 7～3月》

イ はじめての離乳食教室《月1回 4・5月実施済 6～3月》

ウ おいしいお話よみかせ《12月》

(5) 区民の「健口」応援事業

ア おやこ歯っぴー教室《隔月 5月実施済 7・9・11・1・3月》

（7月はSunday いそピヨと連携して実施予定）

イ 磯子区歯科医師会との連携会議《11月》



「出張！健康づくり応援隊/日清オイリオ横浜磯子春まつりでの噛む力チェックの様子」(R8)



「がん検診啓発事業/協力生花店での乳がん検診啓発グッズ配布の様子」(R7)

23 高齢者みんなで支えるまちづくり事業
[予算額：1,871 千円]
<高齢・障害支援課>

【アウトカム指標(全)】

平均自立期間

(日常生活に介護を要しない期間の平均で健康寿命の指標の一つ)

延伸
(参考値)

男：79.25年

女：83.68年

(令和5年・磯子区)

介護予防・健康づくりや認知症の方を地域で見守る体制づくり、高齢者が一人で悩まず誰かにつながる地域づくりを進めることで、横浜型地域包括ケアシステムを推進し、健康寿命の延伸や、高齢者一人ひとりが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることを目指します。

(1) フレイル予防事業

磯子フレイル予防サポーターを中心に下記の取組を進めます。

ア いそご区民まつり等にて、フレイル予防の啓発や地域の通いの場等について周知

イ 地域の通いの場等、高齢者が集まる場において、フレイル予防の普及啓発

(2) 認知症の理解に向けた普及啓発

ア 磯子区認知症高齢者等あんしんネットワーク事業

(ア) 磯子区認知症事業・高齢者虐待防止連絡会《12月》

(イ) 認知症の理解を深めるためのリーフレット増刷

イ 区民理解の促進

認知症サポーター養成講座を実施

ウ 普及啓発講演会

認知症当事者等による講演会を実施《11月》

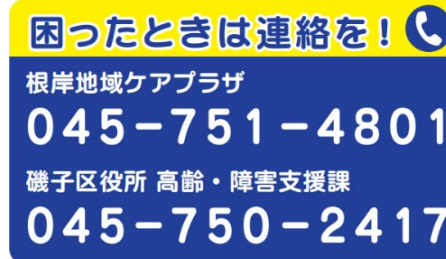
(3) 「つながるマグネット」事業

ひとり暮らし高齢者等が、困り事を自ら相談し、「つながる」ことができるよう、お住まいの地域のケアプラザと区役所の連絡先を記載した「つながるマグネット」を作成。配布

については、現時点では自立されているなどの理由で民生委員の訪問を希望されていない方、地域ケアプラザや区役所の支援の対象となっていない方等に郵送《12月》



「区民まつりでのフレイル予防啓発の様子」(R7)



「つながるマグネット」

元気づくりステーション 【健康福祉局から再配当】

「歩いて行ける身近な場所で仲間と介護予防に取り組む自主的なグループ活動」

第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画において、元気づくりステーション等のグループ活動を広げ、介護予防の取組を推進することが位置づけられています。磯子区では令和8年度、26のグループが活動しています。

- (1) 区保健師と地域包括支援センターの看護職が連携し、新規グループの立ち上げや既存グループの活動の活性化支援
- (2) 区内元気づくりステーションの情報マップ等を活用した地域に向けた情報提供
- (3) フレイル予防サポーター養成講座の実施

磯子フレイル予防サポーター 【健康福祉局事業】

磯子区では、健康福祉局のフレイル予防普及啓発を推進する人材育成モデル事業を活用し、令和5年度から磯子フレイル予防サポーターの人材育成に取り組んでいます。

介護予防と健康づくり、社会参加、生活支援を一体的に進め、地域における介護予防活動や通いの場等の支援に関わる人材として、「磯子フレイル予防サポーター」を養成することで、「高齢者が活躍できる通いの場の充実」や「多様な主体が連携した地域づくりの実現」に向けて取組みを進めています。

令和8年度は、いそご区民まつりや地域のイベント等において、磯子フレイル予防サポーターが中心となり、広く市民を対象にフレイル予防の普及啓発活動を行います。

24 障害者地域生活サポート事業
[予算額：1,108 千円]
<高齢・障害支援課>

【アウトカム指標(1)】
支援者学習会参加者の満足度
100%

障害者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる地域共生社会を目指して、障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行います。

(1) 障害者相談支援ネットワーク事業

- ア 支援者学習会《3回 10・12・2月》
- イ 障害者の防災の取組に関する啓発・意見交換

(2) 障害者週間等普及啓発

- ア 障害者施設自主製品紹介冊子「いそごでさがそ」の増刷及び障害事業所の通所者による駅等への配架
- イ 区民ホールにおける障害者施設自主製品販売「こすもすショップ」《毎月2回と障害者週間期間中3回 計27回》
- ウ 障害者週間パネル展
障害者週間に合わせてパネル展を実施《12月2日～12月8日》



「こすもすショップ」

磯子区精神障害者生活教室（すみれ会） 【健康福祉局から再配当】

こころの病気を抱える方の社会復帰・社会参加の支援のため、レクリエーションやスポーツ、創作活動などを区役所の会議室や公園等で実施します。《月4回程度》

自殺対策事業 【健康福祉局から再配当】

自殺の現状や自殺対策について広く普及啓発するため、高齢・障害支援課、福祉保健課、生活支援課、こども家庭支援課が合同で、自殺予防週間（9/10～16）に合わせて、自殺予防週間パネル展等を実施します。

25 多文化共生推進事業

[予算額 : 2,414 千円]

＜地域振興課＞

【アウトカム指標(2)】

ラウンジ総利用者数（イベント参加者数、支援者等含む）

4,000人

「いそご多文化共生ラウンジ」を拠点として、地域団体や学校等との連携を図ることで、「多文化共生を通して、誰もが地域で安心して力を発揮できる磯子」の実現を目指します。

(1) 多文化共生環境整備事業

区役所窓口等でのテレビ電話通訳タブレット及びポケトーク端末の運用

(2) 多文化共生推進のための連携事業

地域の抱える課題に対応するため、地域団体や学校等との連携を通じた多文化共生の推進

ア 防災やごみの分別など地域課題に対する取組

イ 外国人住民が地域で活躍できる場やきっかけづくりとして、地域イベントへの外国人ボランティアの派遣

ウ 日本語教室を活用した情報提供・啓発活動等《8回》



「学習支援教室での外国人向け
防災出前講座」(R7)

いそご多文化共生ラウンジ（国際交流ラウンジ）〈区民利用施設管理費 15,687 千円〉

外国人市民の方が抱く暮らしに関わる質問や相談、自治会町内会や学校等からの多文化共生に関する相談等を受けています。外国人と日本人の交流イベントや異文化紹介イベント、外国につながる子どもたちへのサポート等、多文化共生につながる取組を行っています。

＜主な機能＞

- ・外国人市民に対する情報提供・相談機能
- ・子どもの学習支援
- ・日本語教室へのサポート など

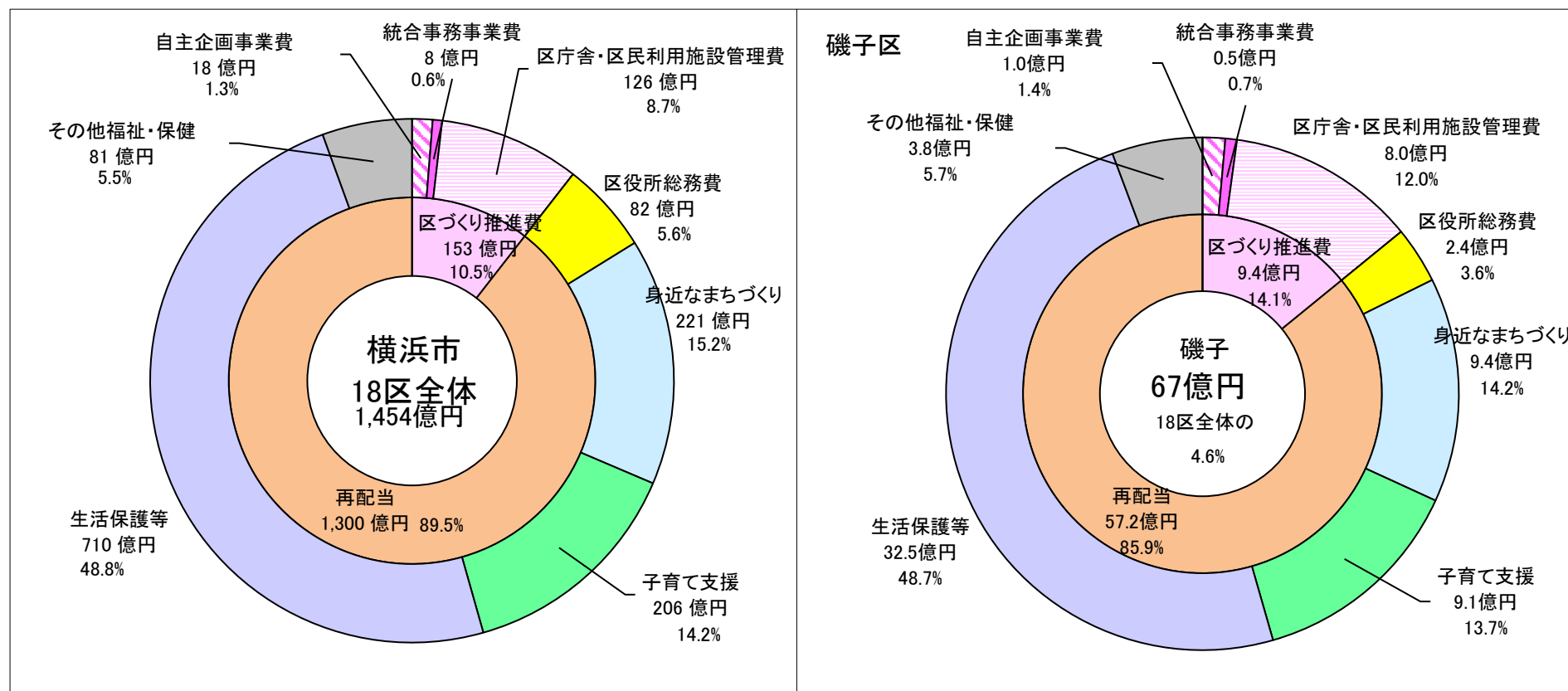


「いそご多文化共生ラウンジ ロゴ」

3 磯子区に係る予算のすがた（令和8年度一般会計予算）

令和8年度に磯子区が執行する予算の規模（区の人件費を含まない）は、右の円グラフのとおり、約67億円で、18区の予算全体の4.6%を占めています。

これは、磯子区民16万3,583人（令和8年4月1日時点）の一人当たりに換算すると、約4万1,000円になります。



※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

【予算の分類】

区の予算（区の人件費を含まない）は次のとおり大きく2つに分けることができます。

- 地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業をはじめとした「個性ある区づくり推進費」
- 区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担うために各局から再配当を受ける「再配当予算」

【予算の内訳】

- 「個性ある区づくり推進費」・・・約 9.4 億円

磯子区の予算の 14.1%となっています。この中には、「自主企画事業費」「統合事務事業費」「区庁舎・区民利用施設管理費」があり、区が自主的に編成しているものです。

- 「再配当予算」・・・約 57.2 億円

磯子区に係る予算全体の中で一番大きな部分を占め、全体の 85.9%におよびます。

主なものは次のとおりです。

- ・「身近なまちづくり」・・・約 9.4 億円

身近な道路・公園等の管理運営経費で、土木事務所が執行します。磯子区予算全体のうち 14.2%を占めています。

- ・「子育て支援」・・・・・・約 9.1 億円

保育所の運営費や放課後児童健全育成などの経費で、磯子区予算全体のうち 13.7%を占めています。

- ・「生活保護等」・・・・・・約 32.5 億円

生活困窮者に扶助費を支給する経費などで、磯子区予算全体のうち 48.7%を占めています。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	940	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	95	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	49	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	797	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	5,724	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	238	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	114	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	17	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	106	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	944	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,106 百万円
道路修繕費等	720	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	20	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(162)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	203	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。

子育て支援		914	(福祉保健センター等が執行する予算です。)	
	民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費	
	市立保育所運営	69	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費	
	放課後児童健全育成	714	放課後キッズクラブ運営のための補助金等	
	地域子育て支援拠点等	132	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等	
生活保護等		3,248	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
	生活保護	3,222	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。	
	生活困窮者自立支援	26	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。	
福祉・保健		380	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
	障害者福祉	119	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。	
	高齢者福祉	29	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。	
	地域ケアプラザの管理運営等	232	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。	
合 計		6,664	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む	6,826 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。